

令和3年度
大分川・大野川学識者懇談会
〔大分川水系河川整備計画の事業進捗報告〕

令和3年11月12日

国土交通省九州地方整備局
大分河川国道事務所

(1) これまでの経過

平成18年11月 大分川水系河川整備計画 策定

平成26年3月 大分川・大野川学識者懇談会設立

平成26年度 河川整備計画の変更・事業評価

平成27、28年度 事業進捗報告

平成29年度 河川整備計画内容の点検・事業評価

平成30、31年度、令和2年度 事業進捗報告

令和3年度 事業進捗報告 (今回)

令和4年度 河川整備計画内容の点検・事業評価

河川整備の実施

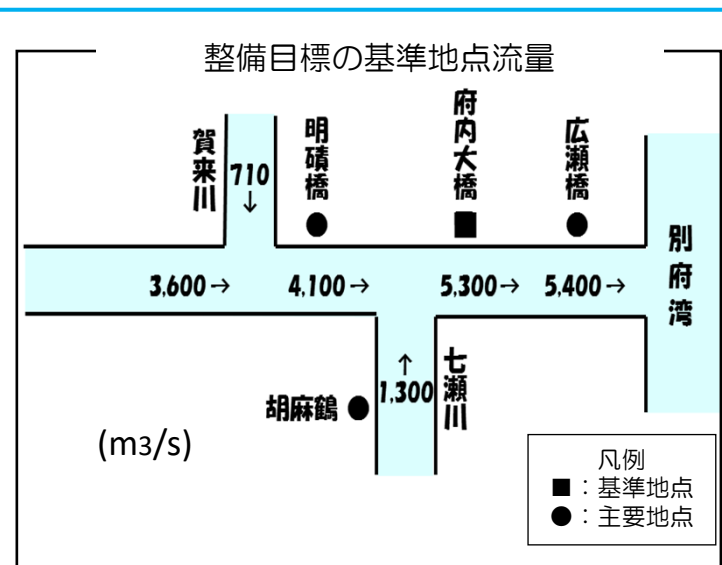
(2) 整備計画の概要 【整備計画の目標】

整備計画の目標

○本計画で定めた以下の治水・利水・環境に関する目標の達成に向け、河川整備を実施する。

治水

- ◆昭和28年6月洪水の治水安全度（概ね70年に1回の確率で発生する洪水規模）を確保する。
（引堤、河道掘削、堰・橋梁の改築など）
- ◆既存の堤防については、洪水における浸透や侵食に対する所要の安全性を確保する。（ドレーン工、護岸整備など）
- ◆内水被害が発生する区域においては、土地利用状況、内水被害状況を踏まえ内水対策を実施する。（排水機場の整備など）
- ◆地震発生により基礎地盤の液状化などが発生し、堤防が沈下した場合にも浸水による二次被害等の防止・軽減に努めるとともに、津波対策の検討を進める。



利水

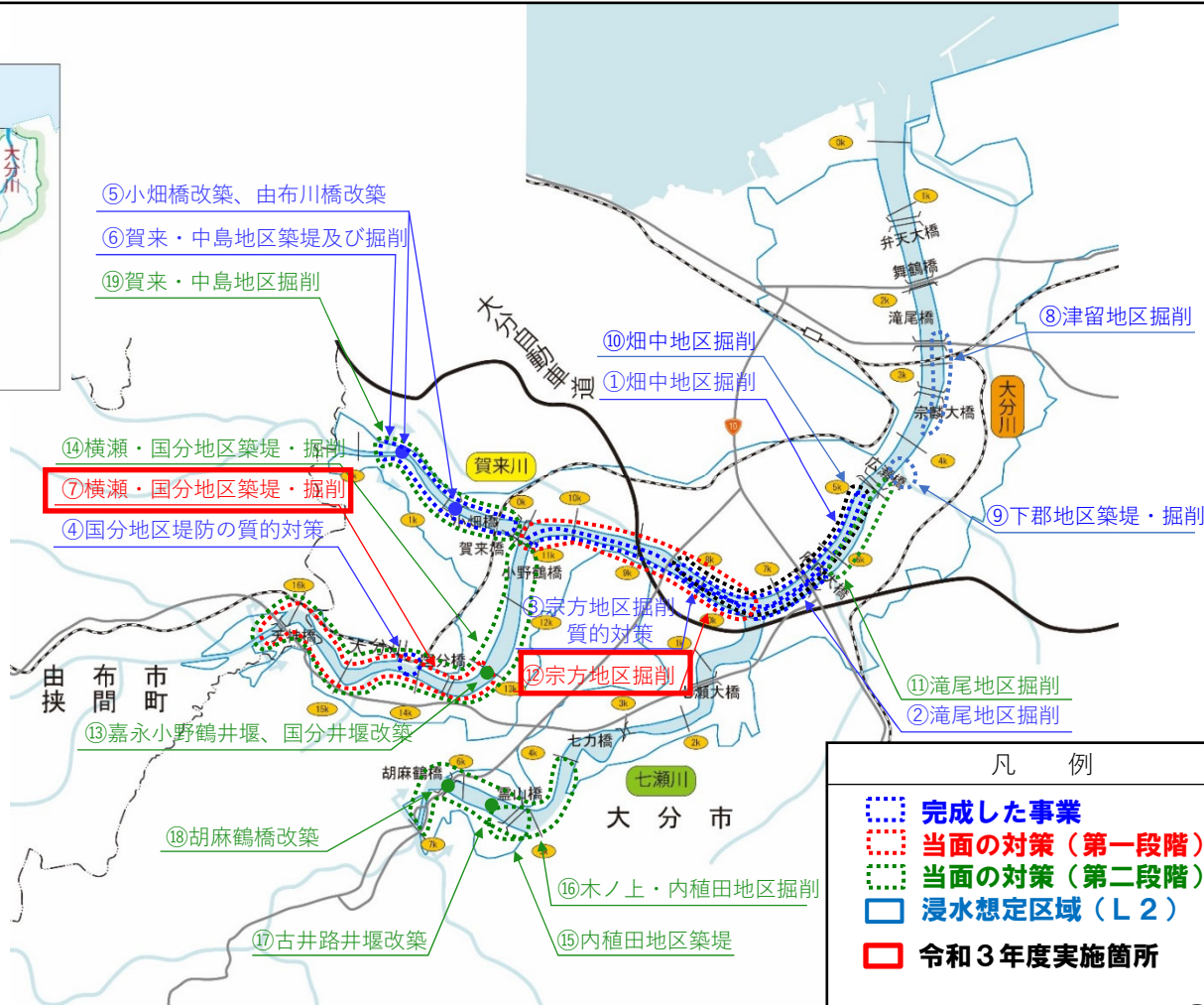
- ◆河川水の利用に関しては、都市用水及び農業用水の安定供給に努める。
- ◆流水の正常な機能を維持するため必要な流量については、府内大橋地点において概ね6.6m³/sを確保することを目標とする。
- ◆渇水による影響の軽減に努める。
- ◆水質に関しては、現状の良好な水質の保全に努める。

環境

- ◆河川の空間の利用に関しては、人々が親しめる河川空間の整備を目指す。
- ◆自然環境との調和を図りつつ、適正な河川の利用に努める。
- ◆良好な景観の維持・形成に関しては、周辺地域と調和した河川景観を目指す。
- ◆治水、利水との調和を図りつつ、動植物の生息・生育環境に出来る限り配慮する。

河川整備の進捗・実施状況【河川改修事業】

- 当面実施する河川整備(概ね5年程度)は、流下能力が低く浸水被害が発生した大分川について、築堤及び河道掘削等を実施。
- 当面実施する整備の完了後、河川整備計画において目標とする治水安全度(W=1/70)を確保することを目指して本川の下流から順次河道掘削等を実施。



実施段階	河川名	番号	箇所名
完成した事業	大分川	①	畑中地区掘削(既往最大流量対応)
		②	滝尾地区掘削(既往最大流量対応)
		③	宗方地区掘削(既往最大流量対応、質的対策)
		④	国分地区堤防の質的対策
当面の対策(第一段階)	賀来川	⑤	小畑橋改築、由布川橋改築
		⑥	賀来・中島地区築堤及び掘削(既往最大流量対応)
		⑦	横瀬・国分地区築堤・掘削(既往最大流量対応)
当面の対策(第二段階)	大分川	⑧	津留地区掘削(整備計画対応)
		⑨	下郡地区築堤・掘削(整備計画対応)
		⑩	畑中地区掘削(整備計画対応)
		⑪	滝尾地区掘削(整備計画対応)
	大分川	⑫	宗方地区掘削(整備計画対応)
		⑬	嘉永小野鶴井堰、国分井堰改築
		⑭	横瀬・国分地区築堤・掘削
	七瀬川	⑮	内植田地区築堤
		⑯	木ノ上・内植田地区掘削
		⑰	古井路井堰改築
		⑱	胡麻鶴橋改築
賀来川		⑲	賀来・中島地区掘削

河川整備の進捗・実施状況【河川改修事業】

⑦横瀬・国分地区

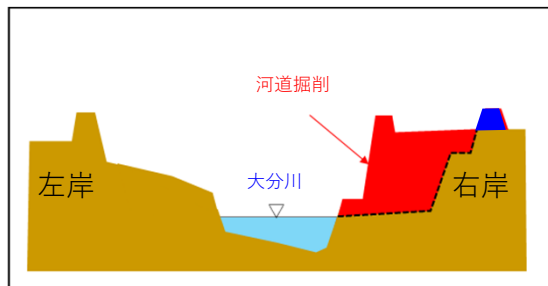
■ 本川中・上流部の横瀬・国分地区において、近年最大洪水である平成5年9月洪水規模の洪水を安全に流すため、流下能力が不足している区間の河道掘削・堤防整備を実施している。

<横瀬地区の進捗状況>

平成30年に着手し、現在、古い堤防を撤去中



横断図 (イメージ図)



【施工前】 令和3年1月撮影

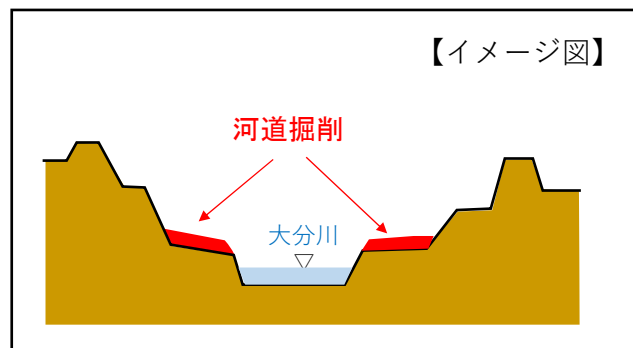


【現況】 令和3年6月撮影

河川整備の進捗・実施状況【河川改修事業】

⑫宗方地区

■ 本川中流部の宗方地区において、流下能力が不足している区間の河道掘削を実施している。



「大分川下流域かわまちづくり」

令和3年11月

大分川下流域かわまちづくり推進部会
(大分市・大分河川国道事務所)

1. 大分川下流域かわまちづくり

(1). かわまちづくりの概要

かわまちづくりとは

“かわづくり”と“まちづくり”が一体となった 良好な水辺空間の形成

使いきれていない地域資源(魅力)
⇒歴史・文化・景色・水辺
・高水敷・堤防敷 など

連携

既存の事業・イベント
⇒まちづくり、健康づくり など

地域住民(市民・団体)の
新しい発想

川を日常的に楽しめる『場』に変化させ、交流の拠点に
そして、魅力的な『まち』へ

近隣の事例: 那珂川かわまちづくり(福岡市)



那珂川河畔オープンカフェ



リバーフロントプレイス



ウォーキング大会



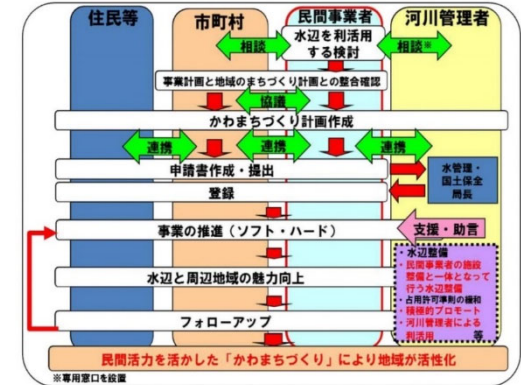
カヌー体験

かわまちづくりの登録に向けて

■ 住民・市・国の役割分担

【かわまちづくりの推進主体】

- ・市町村
- ・市町村及び民間事業者



【役割分担(イメージ)】

	住民等	推進主体(大分市)	河川管理者(国土交通省)
計画策定	・利活用のニーズ	・他計画との整合(景観、都市計画等) ・大分市長名でかわまち申請	・河川整備計画との整合 ・かわまち申請補助(助言)
利活用	・継続的な利活用の実践	・住民等協働による利活用の実践のサポート	・ソフト対策支援(都市・地域再生等利用区域の指定等)
整備	—	・上物整備(トイレ、ベンチ、植樹等)	・基盤整備(河川敷の整正、散策路、階段等)
維持管理	・利用と併せた寺管理活動主体(清掃、草刈り等)	・定期的な維持管理(利用施設の補修、土砂撤去、除草等)	・河川管理上の維持管理(護岸補修等)

■ 申請のポイント

【審査項目(実施要項)】

- ・実施の**効果**
- ・市町村、民間事業者及び地域住民の**熱意の高さ**
- ・**実現可能性**(関係者の役割分担と実施体制の確保等)

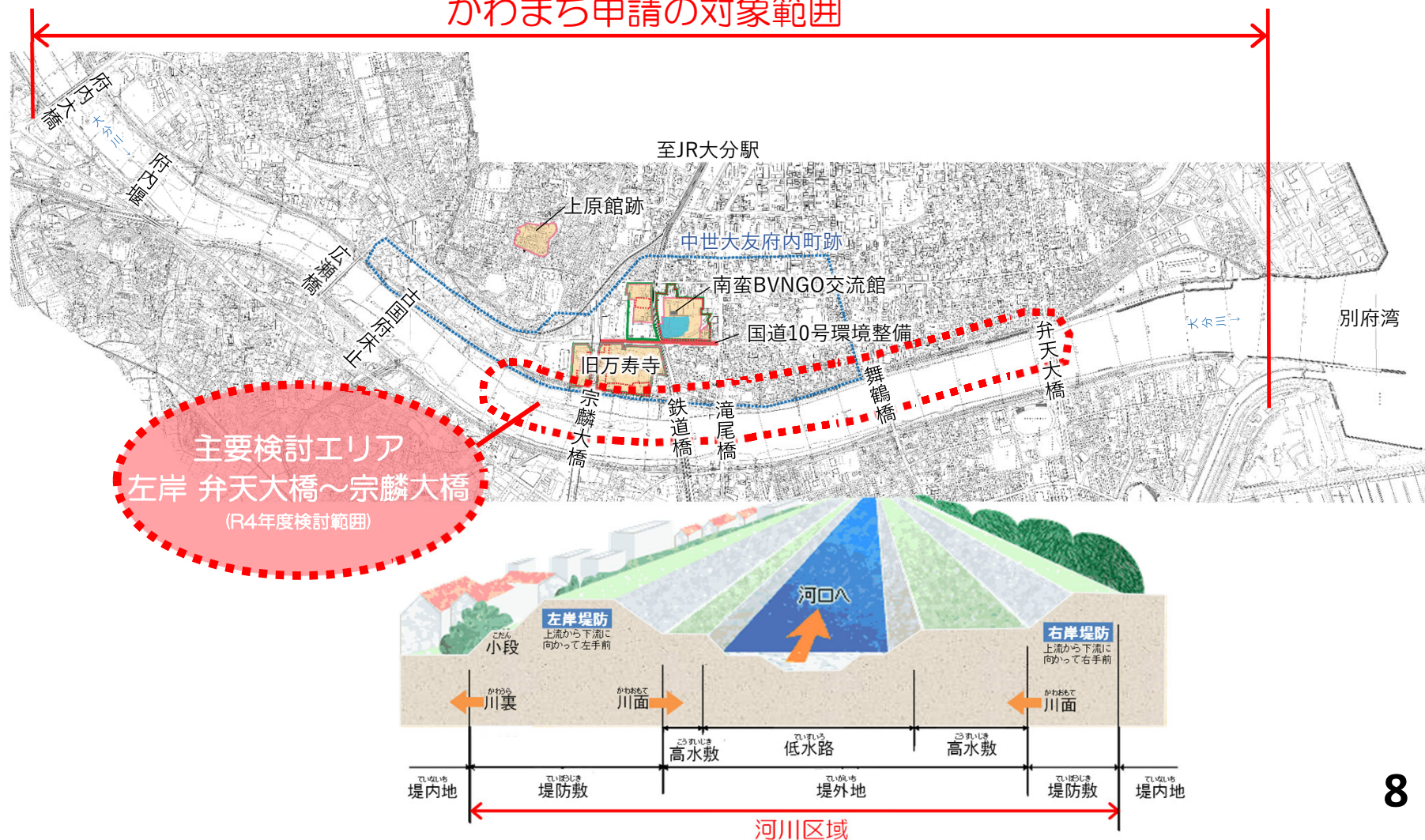
社会実験
で確認

1. 大分川下流域かわまちづくり

(2). 対象範囲

- ・対象範囲は、河口～府内大橋までの「大分川下流域」全体。
- ・その中で、「左岸 弁天大橋～宗麟大橋」を主要検討エリアとし、R4年度の登録を目指す。
- ・その他のエリアについては、利活用・整備ニーズや計画熟度の高まりに応じ、次の機会の申請とする。（今回申請の概ね5年後）

かわまち申請の対象範囲



1. 大分川下流域かわまちづくり

(3). 推進体制

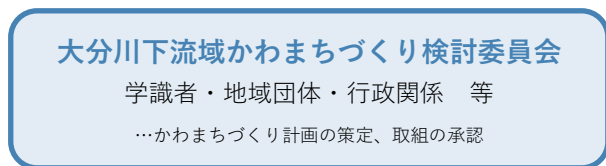
■ 推進体制

- ・「検討委員会」は、承認組織として、推進部会で検討された取り組み等を取りまとめ、かわまちづくり計画を策定する
- ・「推進部会」は、実践組織として、利活用・維持管理の具体的な企画・検討・試行を通じ、実践的な取り組みを進める

第1回（令和2年9月25日）
 第2回（令和3年6月11日）
 第3回（令和3年7月12日）

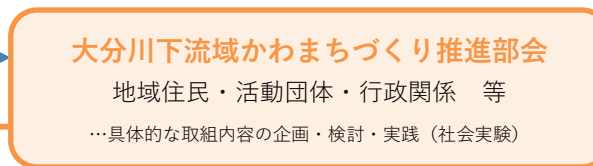
第1回（令和3年3月30日）
 第2回（令和3年4月28日）
 第3回（令和3年7月12日）
 第4回（令和3年7月29日）
 第5回（令和3年9月17日）
 第6回（令和3年9月29日）

承認組織



承認

実践組織



報告

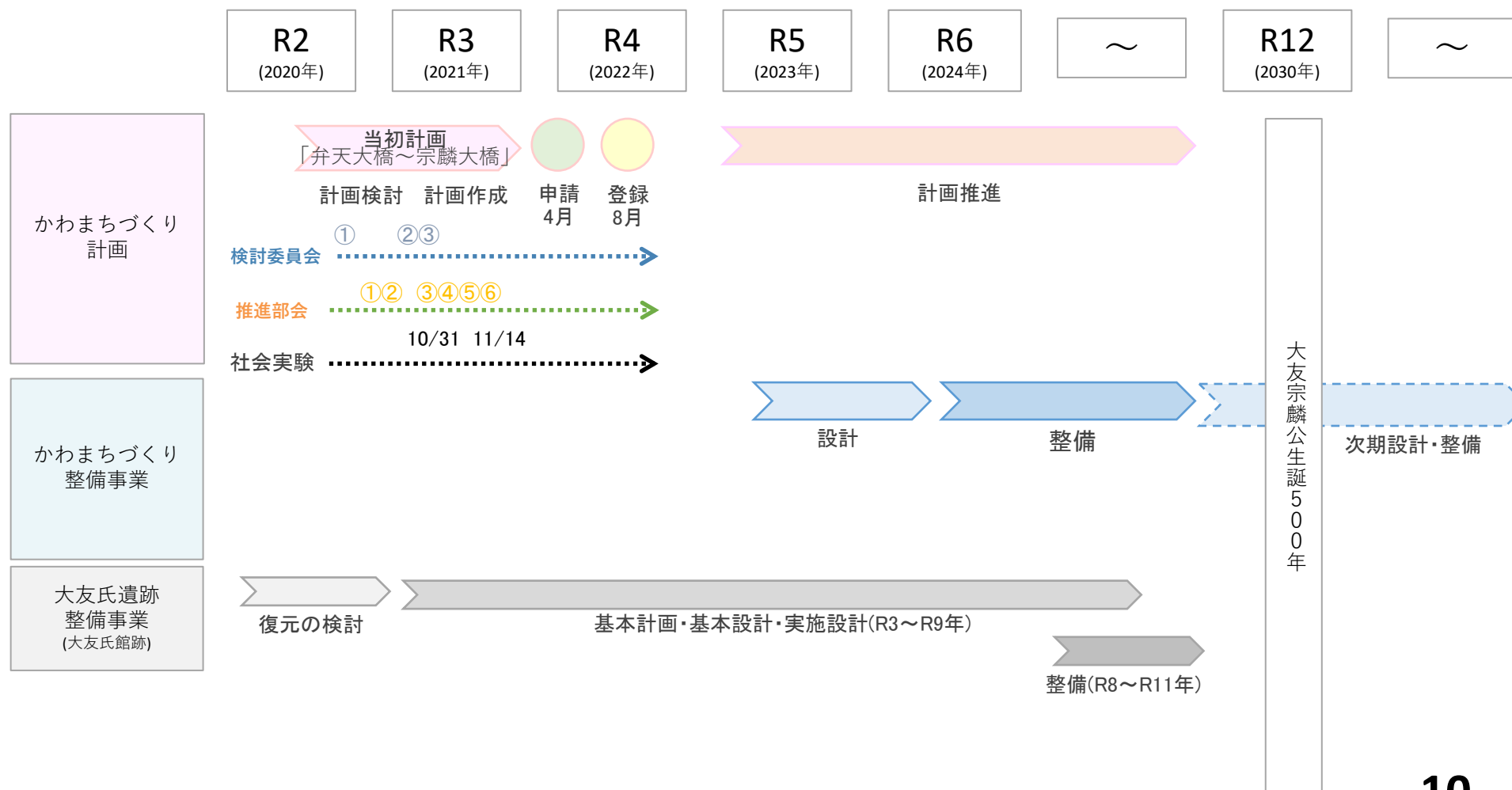
所属・役職
大分工業高等専門学校 名誉教授
西日本工科大学 教授
大分市金池小学校 校長
大分生物談話会 代表
大分市自治委員連絡協議会 会長
大分中央地区自治委員連絡協議会 会長
国土交通省 大分河川国道事務所 所長
大分県教育庁文化課 課長
大分県大分土木事務所 所長
大分市 企画部 スポーツ振興課 課長
大分市 都市計画部 都市交通対策課 課長
大分市 都市計画部 公園緑地課 課長
大分市 教育委員会 文化財課 課長

所属・役職
大分市観光協会 専務理事
大分市観光協会 事務局長
大分県カヌー協会 理事長
大分県セーリング連盟 事務局長
大分舞鶴高校 カヌー部顧問
大分市ウォーキング協会 会長
大分市ウォーキング協会 副会長
大分市ウォーキング協会
NPO法人アシスト・バル・オオイタ
ボーイスカウト大分県連盟 事務局長
大分川漁業協同組合 代表理事組合長
金池校区まちづくり協議会
大分県大分土木事務所 企画調査課 副主幹
大分県大分土木事務所 道路保全課 主査
大分県大分土木事務所 河川砂防課 主査
大分市 スポーツ振興課 参事
大分市 スポーツ振興課 主査
大分市 文化財課 参事補

1. 大分川下流域かわまちづくり

(4). 全体スケジュール

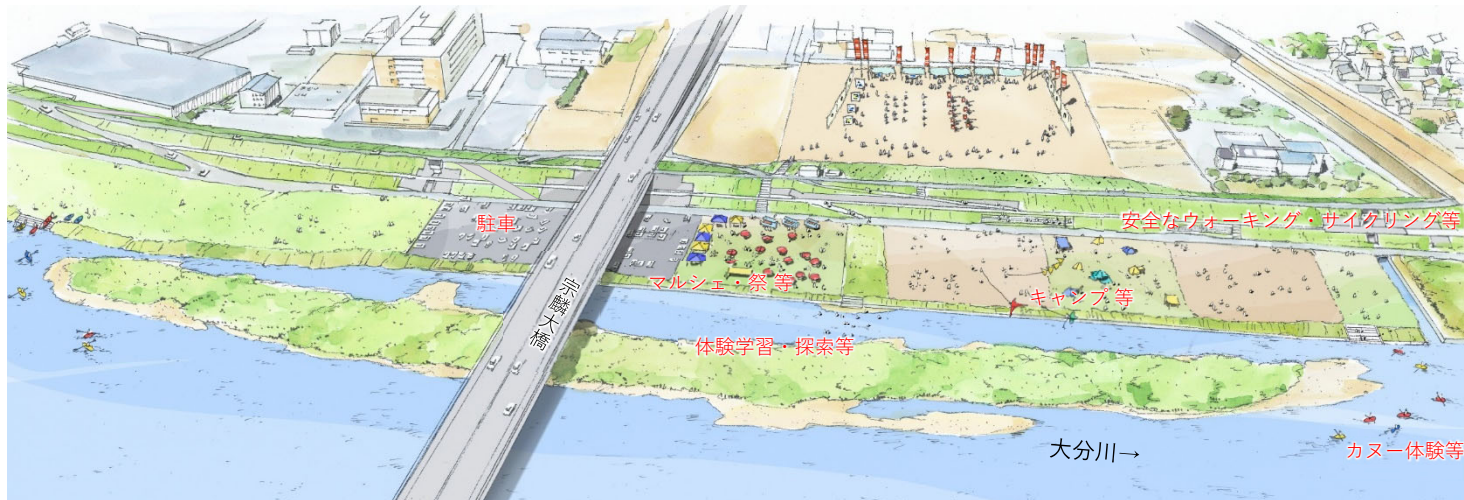
- ・ 主要検討エリアの計画検討を進め、今年度中にかわまちづくり計画を策定
- ・ R4年度にかわまちづくり支援制度へ申請・登録（申請は4月）
- ・ R5年度から測量・設計に着手し、概ね5ヵ年程度で整備
- ・ 主要検討エリアの整備を進めながら、必要に応じ新たなエリアの計画作成を進め、次期の申請登録・整備を行う。



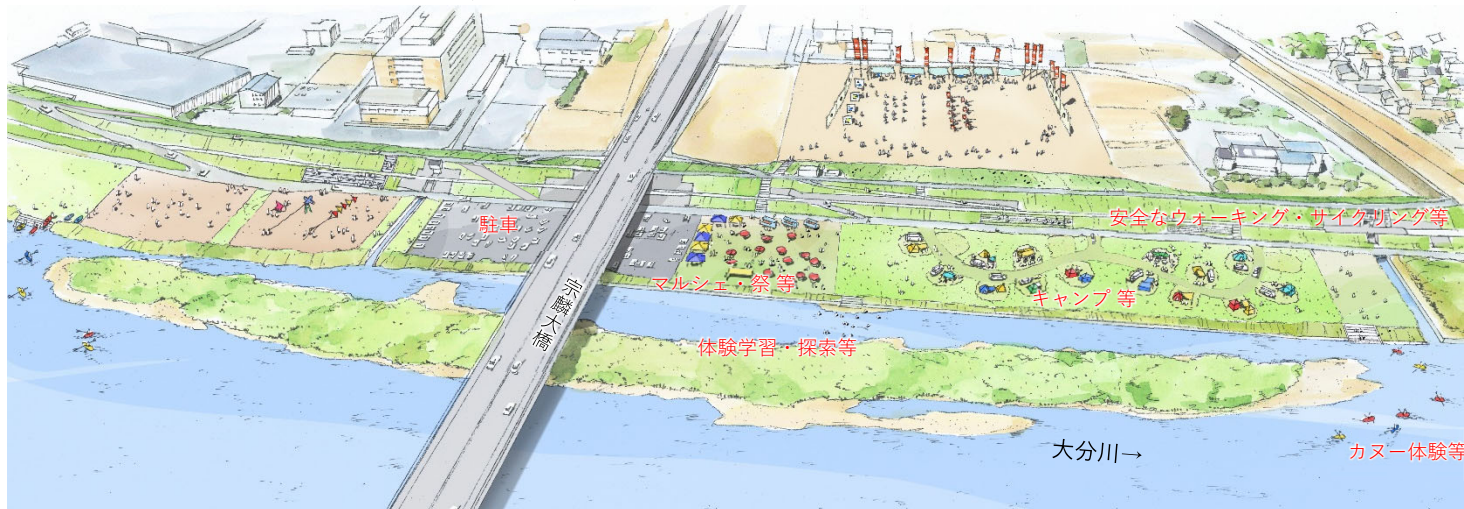
大分川下流域かわまちづくり

(1) 旧万寿寺地区

○利活用イメージ図 (案①)



○利活用イメージ図 (案②)

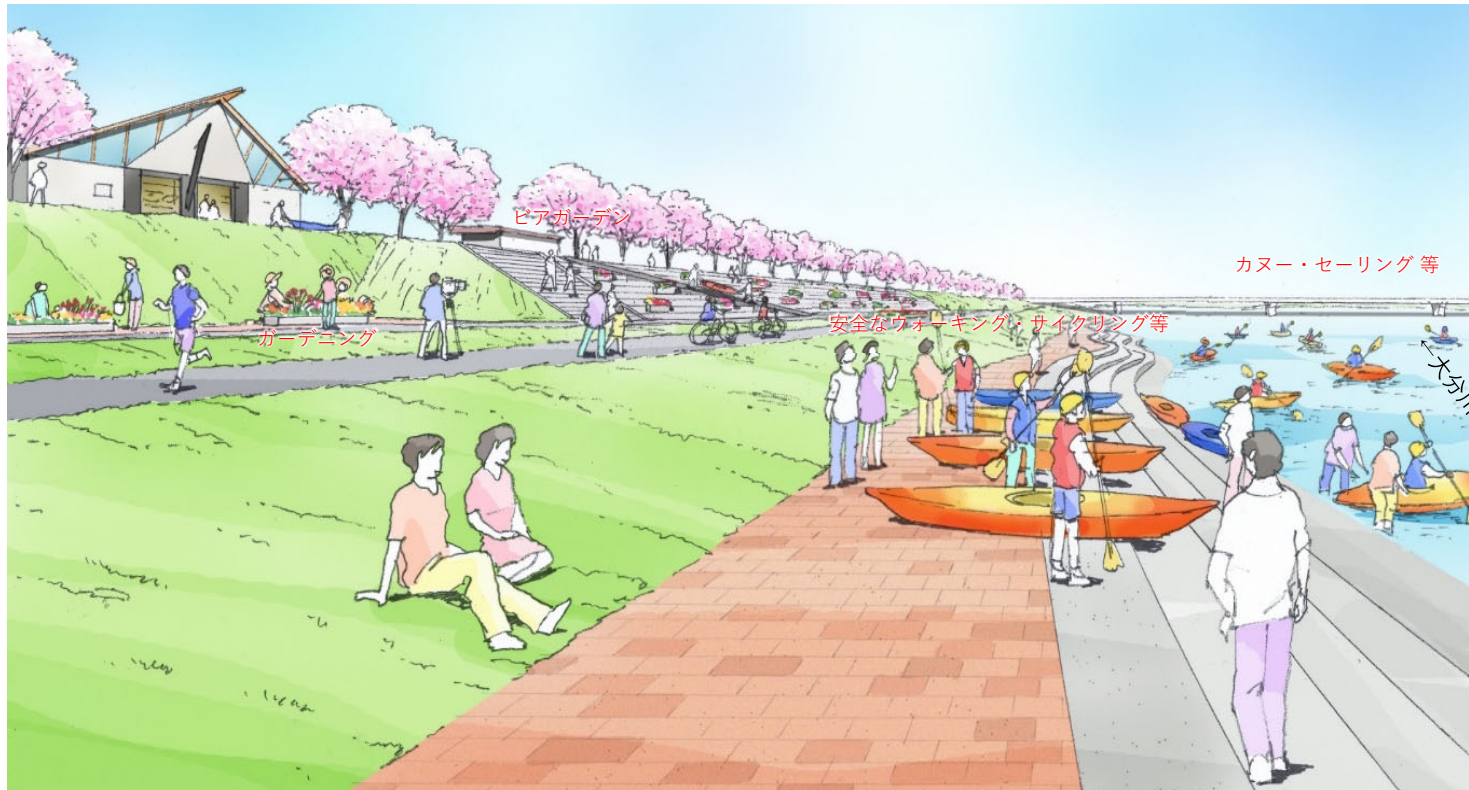


※イメージ図は、現在検討中のものであり、整備が確定しているものではありません。

大分川下流域かわまちづくり

(2) 弁天大橋～舞鶴橋区間

○利活用イメージ図 (案①)



※イメージ図は、現在検討中のものであり、整備が確定しているものではありません。

大分川下流域かわまちづくり

◆社会実験実施状況

・いずれの社会実験も多くの方が参加し、アンケートで高い満足度が確認された。
・カヌーやサイクリング、キャンプ等のスポーツやアウトドアに対するニーズが高いとともに、日常的に河川空間を使いたいという声も多く聞かれた。

【大分ゆうゆうウォーク】

開催日 : 令和3年 9月19日 (日)

実施内容 : 大分川河川敷から大友史跡跡をゴミを拾いながら巡るイベントにおいて、利活用や整備のニーズ・課題の把握を目的に参加者及びスタッフへのアンケート調査を実施。

主催者 : 大分市ウォーキング協会

参加者 : 107名



高水敷をウォーキング



南蛮BVNGO交流館で府内の歴史に触れる



アンケートで大分川へのニーズ等を把握

【大分川でアウトドア体験】

開催日 : 令和3年10月31日 (日)

実施内容 : 大分川宗麟大橋付近の河川敷においてデイキャンプ体験、セーリング・カヌー体験、Eボート、フリーキャンプサイト等によるアウトドア体験イベントを実施。

主催者 : 大分川下流域かわまちづくり推進部会

(ボーイスカウト大分県連盟、大分県セーリング連盟、大分県カヌー協会 等)

参加者 : 約300名



テント張体験



ヨット体験



フリーキャンプサイト

【大分市スポーツフェスタ】

開催日 : 令和3年 9月26日 (日)

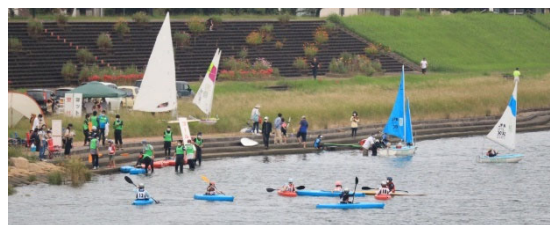
実施内容 : 大分市スポーツフェスタのカヌー・セーリング体験において、利活用や整備のニーズ・課題の把握を目的に参加者及びスタッフへのアンケート調査を実施。

主催者 : 大分市カヌー協会、大分市セーリング連盟

参加者 : 約200名



安全のためカギ殻等を除去



参加者が多く、カヌーもヨットもフル回転

【大分川河川敷開放】

開催日 : 令和3年11月14日 (日)

実施内容 : 大分川宗麟大橋付近の河川敷において、車止めを開錠し、駐車場やキャンプスペースとして自由利用を実施。

主催者 : 大分川下流域かわまちづくり推進部会

